

大学院修士課程の NP 教育課程認定規程に関する細則（別表）

項 目	規 程
NP 教育課程の目標	NP の教育においては、個々の患者の医療ニーズを包括的に的確に把握し、倫理的かつ科学的な根拠に基づき、患者および患者家族の QOL の向上に向けた看護、医療を提供できる人材の育成を目標とする。
NP に必要とされる能力	<ul style="list-style-type: none"> ①包括的健康アセスメントに関する能力 ②包括的な症状マネジメントに関する能力 ③高度な看護実践能力（ケアの優先度の決定、患者・家族教育、患者擁護の責任、コンサルティング能力など） ④看護教育・看護管理に関する能力 ⑤チーム医療の実践能力 ⑥医療に関する研究・開発能力 ⑦倫理的意思決定能力
NP 教育課程への入学要件	<ul style="list-style-type: none"> ①日本国の看護師の免許を取得していること ②5年以上の看護職としての経験があること
NP 教育課程における教育の要件	<ul style="list-style-type: none"> 1) NP 教育課程（学位）および必要な単位数 <ul style="list-style-type: none"> ①大学院修士課程 ②修了要件が 55 単位以上であること ③実習単位として 15 単位以上が含まれていること 2) 教育内容として含める必要のある授業科目 <ul style="list-style-type: none"> ①NP の役割と責任に関する科目 ②健康増進・疾病予防に関する科目 ③医療倫理に関する科目 ④医療安全に関する科目 ⑤病態機能学に関する科目 ⑥臨床薬理学に関する科目 ⑦包括的アセスメントに関する科目 ⑧治療マネジメントに関する科目 ⑨保健医療福祉に関連した法律に関する科目

	<p>3) 教育方法に関する要件</p> <ul style="list-style-type: none">①講義、演習、実習の授業形態の組合せ・バランスが適切であること②講義、演習、実習の教育内容に応じた適切な指導教員、施設、設備等が整備されていること <p>4) 修了に関わる基準</p> <ul style="list-style-type: none">①各 NP 教育課程に成績評価基準、修了認定基準が策定されていること <p>5) 教育担当者に関する要件</p> <ul style="list-style-type: none">①NP の能力を育成するための教員が必要数確保されていること②医学に関する授業科目には、医師の教員を配置していること③研究指導を行う教員が確保されていること
--	--